日本交通心理士会 研究発表支援制度 申込書

2025年5月28日版

実施しようとする調査の概要を、以下の書式に従い記入してください。

　（※必須）の欄は、必ず記入してください。適宜、行間をご調整ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項 目 | 内 容 |
| 背景・研究動機（※必須） |  |
| 目的 | 　 |
| 方法（※必須）（何れかに◯印を記す） | 1.アンケート調査　2.観察調査　3.インタビュー調査　4.室内実験5.公道・テストコース実験　6.その他　7.未定 |
| 調査実施の可能性（※必須）（何れかに◯印を記す） | 1.すぐに調査できる環境にある　2.調査に際して調整が必要である　3.不明 |
| ステップアップ講習会受講の有無（※必須）（受講済に◯印を記す） | 1.データ解析　　2.論文の書き方　　3.研究倫理 |
| 発表年度と発表希望先 |  |
| 希望スケジュール（※必須） | 調査の計画 ：調査の実施 ：データ解析 ：発表原稿作成： |
| 同一所属の指導者希望（※必須） | 同一所属や団体の指導者を希望する場合には、下記にその指導者のご所属とお名前をご記入ください。所属　　　　　　　　　　　　　　　　　，氏名　　　　　　　　　　　　　　 |
| その他（希望や懸念点があれば記入する） |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 所属(所在地) |  |
| 性別 |  | 年齢 | 　　　歳 | 会員番号 | M | 登録番号 | 士・補(どちらか○をする)　　　－ |

日本交通心理士会 研究発表支援制度 申込書（記入例）

2025年4月16日版

実施しようとする調査の概要を、以下の書式に従い記入してください。

　（※必須）の欄は、必ず記入してください。適宜、行間をご調整ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項 目 | 内 容 |
| 背景・研究動機（※必須） | 歩行者中の事故は7歳児が多く、子どもの交通事故低減のために役立つ研究をしたい。 |
| 目的 | 子どもの横断行動について調査する。 |
| 方法（※必須）（何れかに◯印を記す） | 1.アンケート調査　2.観察調査　3.インタビュー調査　4.室内実験5.公道・テストコース実験　6.その他　未定 |
| 調査実施の可能性（※必須）（何れかに◯印を記す） | 1.すぐに調査できる環境にある　2.調査に際して調整が必要である　不明 |
| ステップアップ講習会受講の有無（※必須）（受講済に◯印を記す） | 1.データ解析　　論文の書き方　　研究倫理 |
| 発表年度と発表希望先 | 2021年地区別研究会 |
| 希望スケジュール（※必須） | 調査の計画 ： 2022年4月調査の実施 ： 2022年9月データ解析 ： 2022年10月発表原稿作成： 2023年2月 |
| 同一所属の指導者希望（※必須） | 同一所属や団体の指導者を希望する場合には、下記にその指導者のご所属とお名前をご記入ください。所属 株式会社　traffic psycho　　　　　　，氏名 四谷 心次郎　　　　　　 |
| その他（希望や懸念点があれば記入する） | ・調査を実施するに際して、上司の許可が必要です。・公道実験を実施するにはどのようにすればよいのでしょうか。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 交通　心太郎 | 所属(所在地) | 株式会社　traffic psycho（東京都） |
| 性別 | 男 | 年齢 | 　36歳 | 会員番号 | M2500XX | 登録番号 | 士・補(どちらか○をする)　２X－XXX |